

ナチスに仕掛けたチェスゲーム (2021)

SCHACHNOVELLE
CHESS STORY
THE ROYAL GAME

メディア 映画

ジャンル ドラマ サスペンス 戦争

製作国 ドイツ

色彩 Color

時間 112分

初公開日 2023/07/21

公開情報 キノフィルムズ

映倫 G

【キャッチコピー】

何ものにも屈したくない

【解説】

シュテファン・ツヴァイクの世界的ベストセラー『チェスの話』を「アイガー北壁」のフィリップ・シュテルツェル監督が映画化した衝撃のサスペンス・ドラマ。ナチス支配下のオーストリアでゲシュタポによって監禁された主人公が、極限状況の中で1冊のチェス本を武器に懸命に正気を保ち、ナチスとの命がけの心理戦に挑むさまをスリリングに描き出す。主演は「帰ってきたヒトラー」「ヒトラーに盗られたうさぎ」のオリヴァー・マスッチ。共演にアルブレヒト・シュッフ、ビルギット・ミニヒマイアー。

ロッテルダム港。ヨーゼフ・バルトークは久々に再会した妻とアメリカへ向かう豪華客船に乗り込む。かつてウィーンで公証人を務めていたバルトークは、ナチス・ドイツによってオーストリアが併合された際、ナチスに連行されてしまう。ナチスは彼が管理する貴族の財産を狙い、彼だけが知る預金番号を教えるよう迫る。それを拒絶したバルトークは、ホテルに監禁され、外界から隔絶された状況の中で精神的に追い詰められていく。しかし、偶然手に入れたチェスの本を熟読し、独りチェスに没頭することで、辛うじて悪夢のような極限状況を耐えていくのだった。一方、船内では、世界王者を迎えてチェスの大会が開かれていたのだったが…。

【クレジット】

| | | | |
|----|---------------|-------------------|---------------|
| 監督 | フィリップ・シュテルツェル | Philipp Stölzl | |
| 製作 | トビアス・ウォーカー | Tobias Walker | |
| | フィリップ・ヴォアム | Philipp Worm | |
| 原作 | シュテファン・ツヴァイク | Stefan Zweig | 『チェスの話』 |
| 脚本 | エルダル・グリゴリアン | Eldar Grigorian | |
| 撮影 | トーマス・キーナスト | Thomas Kienast | |
| 音楽 | インゴ・フレンツェル | Ingo Frenzel | |
| 出演 | オリヴァー・マスッチ | Oliver Masucci | ヨーゼフ・バルトーク |
| | アルブレヒト・シュッフ | Albrecht Schuch | フランツ＝ヨーゼフ・ベーム |
| | ビルギット・ミニヒマイアー | Birgit Minichmayr | アンナ |